

8 月後半もアツという間・・・まもなく 2 学期スタート・・・

～ 自己満足、やったつもり・・・それは平和かもしれませんが、しかし、それでは進歩はありません、誰からも相手にされなくなります。チャンスをいかに活かしていくか、それは一人ひとりの取り組みにかかっています。しっかりと取り組めばチャンスは広がる、“夢”が広がる、自己満足ではチャンスも巡って来ない・・・～

8 月後半、県立東播磨高校での合同練習会、学校説明会、体育大会使用機器の設営確認、明高小学生教室取材でアツという間です・・・。

合同練習会では、兵庫県放送文化部長の先生より、通常の研修ではなかなかできないDJ部門に関する研修をしていただきました。DJをするということは、リスナーを意識した番組制作をするということになり、放送機器も状況に応じて扱うことになります。このような場で身につけた知識や経験がこれからの活動に役に立ちます。最後には、恒例？のミニコンテストを実施しました。総合文化祭、来年のNHK杯へ向けて参加者それぞれがしっかりと取り組んでほしいと願います。



8/17 合同練習会
ここで機器の扱いに慣れる！！



8/17 合同練習会参加者全員で記念写真



8/23 小学生教室(ダンス)取材



8/25 学校説明会
司会進行は当然放送部！！



今回は約 1,000 名参加の学校説明会に！！



8/27 小学生教室(ハンドボール)取材

“できる”？“できない”？ではなく“やる”だけです。“やる”ことで地域に認められれば出番は増えます。しっかりと取り組めば認めもらえる可能性が高いです。逆に、手を抜くことが続くと出番はなくなります。そして、二度と出番は来ません。これから入学してくる生徒にとっては大迷惑です。どちらを選ぶか？一人ひとりの取り組みにかかっています。

“WHATS TRUE IS TRUE, AND WHATS FALSE IS FALSE.”

放送部は全国を意識して活動しています。目指すべきは文化祭ではなく全国です。地域のイベントにも多く関わってします。さまざまな機会があります。これらを活用して自己研鑽に努めましょう。自己満足では進歩がありません。

“思考” “判断” “表現”、放送部の活動はそのすべてに直結しています。